通学区域見直し

（平成23年度報告）保谷町・富士町・中町・東町地域協議会

西東京市小中学校通学区域見直し等に関する保谷町・富士町・中町・東町地域協議会では、平成23年6月の設置以来、6回にわたる会議で検討を重ね、報告書を取りまとめていただきました。

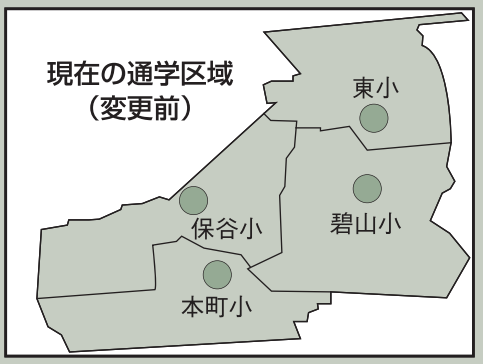
この地域協議会の報告書は、平成24年2月9日に会長、副会長から教育長職務代理者に提出されました。

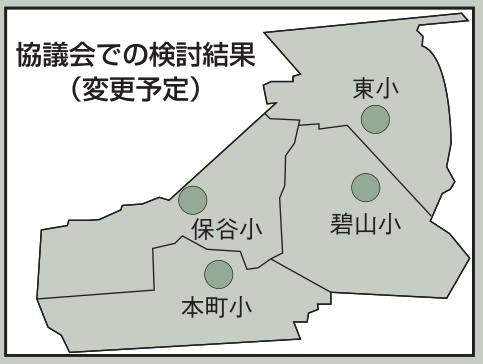
その後、平成24年2月25日開催の教育委員会定例会に報告されました。

これを受けて、現在は、通学区域に関する規則の改正に向けた準備を進めています。今後、規則の改正が教育委員会にて可決された場合は、平成25年4月1日から新たな通学区域が施行される予定です。

その際には、事前に「西東京の教育」、市報や市ホームページ等でご案内させていただきます。

また、平成24年8月頃には、該当地域にお住まいの児童の保護者の方を対象とした事前説明会を開催する予定です。





なお、「西東京市小中学校通学区域見直し等に関する保谷町・富士町・中町・東町地域協議会報告書」は、市役所両庁舎情報公開コーナーのほか、市ホームページ上でも閲覧していただくことができます。

（平成24年度予定）田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会

学校施設適正規模・適正配置に係る検討の一環として、平成24年度には、将来的に田無小学校の児童数の増加が見込まれることから、通学区域の見直し等に関する検討を行うため、学校長、学校関係者や児童の保護者等で構成される「西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会」を設置し、協議・検討を行っていただく予定です。

今回の通学区域の見直しの対象となる学校は、田無小学校・芝久保小学校・けやき小学校の3校となる予定です。

なお、会議は傍聴していただくことが可能です。詳細は、会議開催前に市ホームページや市報などでご案内しますので、そちらでご確認ください。

◆教育企画課　042（438）4070

平成24年度 西東京市教育委員会 基本方針・主要施策

西東京市教育委員会では、平成24年度の基本方針・主要施策を定めました。平成24年度も関係機関との連携を図りながら、教育行政の推進に努めていきます。

■四つの基本方針と今年度の主な施策

1「生きる力」の育成

○小・中学校では、新しい学習指導要領による教育課程に基づき、授業時数の増加、教育内容の充実、指導方法の改善等により、確かな学力をつける教育をより一層推進していきます。

2「生きる力」をはぐくむための学校教育環境の整備

○土曜日授業を各学校年間3回以上実施するとともに、学期制・休業日の在り方について基本的な方針を定めます。

○全中学校で完全給食が実施されるため、円滑な実施に努めます。

○平成23年11月に策定された「公共施設の適正配置等に関する基本計画」と連携しながら、教育委員会が決定した「西東京市学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づき、通学区域の見直しを進め、併せて老朽化した中原小学校とひばりが丘中学校の建替え並びに小規模小学校の集中地域における学校統廃合などについて、建替準備検討協議会や庁内組織等を中心に検討を進めます。

○小・中学校普通教室へのエアコン設置については、平成24年度は小学校12校分の実施設計および中学校への設置工事を実施します。小学校については平成24・25年度に全校への設置を目指し計画します。

○特別支援教育検討委員会を設置し、特別支援教育事業の進捗状況や今後の取組に関する検討を行います。

3社会全体での教育力の向上

○地域の大学との共同事業として、早稲田大学と連携した「理科・算数だいすき実験教室」や、東大生態調和農学機構と連携した体験授業・食育事業を引き続き実施し、新たに武蔵野大学との連携による「教育インターンシップ制」を活用し、充実を図ります。

○「西東京市立学校災害時対応マニュアル」に基づき、各学校が子どもや地域の実態に応じた災害対応マニュアルを作成して防災体制を整備するとともに、避難訓練の工夫改善を図るなど、防災教育の充実を図ります。

4いつでも・どこでも・だれでも学べる社会の実現

○誰もが居心地の良い公民館・図書館の施設環境を整えます。平成24年度は、芝久保公民館トイレ改修工事、谷戸公民館防火シャッター改修工事及びひばりが丘公民館空調設備改修工事を実施します。

○図書館では、インターネットを利用した資料の検索・予約、レファレンス・サービス等を継続して実施し、図書館利用の利便性の向上と合わせ、質的な向上を図りながら、市民の学習の支援を推進します。

さらに、予約棚システムを保谷駅前図書館、柳沢図書館、ひばりが丘図書館に導入し、開館時間を拡充します。

◆教育企画課　042（438）4070

平成24年度 教育予算・主要事業

平成24年度の一般会計予算の歳入歳出総額は667億1,700万円です。このうち教育費予算総額は61億7,729万円で、歳出に占める教育費の割合は9.3％です。平成24年度に実施する主な事業について紹介します。

中学校完全給食に向けた取組

○中学校給食の実施【2億3,867万円】

5月から中学校6校（田無第一・保谷・田無第二・ひばりが丘・青嵐・柳沢）で給食を実施します。このことにより、市内の全中学校で給食が開始されます。

校庭の芝生化事業【1億3,743万円】

保谷小学校と柳沢小学校で校庭の芝生化工事を行います。既に芝生化した小学校4校（保谷第一・東伏見・碧山・谷戸）の維持管理を行います。

生涯学習事業の推進

○学校施設の地域開放【800万円】

小学校を地域の生涯学習の活動拠点とし、地域の人材を活用した生涯学習活動事業を学校施設開放運営協議会に委託します。

○公民館施設の改修【4,948万円】

芝久保公民館トイレ改修工事、谷戸公民館防火シャッター改修工事およびひばりが丘公民館空調設備改修工事などを行います。

○図書館ＩＣタグシステムの活用【648万円】

ＩＣ資料管理システムを利用した、予約棚や自動返却の機器をリースします。（保谷駅前図書館・柳沢図書館・ひばりが丘図書館）

小・中学校空調設備整備事業【1,342万円】

国・東京都の制度を活用しながら、小・中学校普通教室に空調機の整備を行います。平成24年度は小学校12校分の実施設計および中学校への設置工事を実施します。小学校については平成24・25年度に設置工事を行う予定です。（中学校6校及び小学校5校の設置に関する予算は平成23年度予算の繰越明許費による）

学校施設適正規模・適正配置検討事業【51万円】

中原小学校・ひばりが丘中学校建替準備検討協議会を発足し検討を進めていきます。田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会を設置し通学区域見直しの検討を行います。

◆教育企画課　042（438）4070

中学校完全給食（第2期）がスタートします！

5月より田無第一中学校・保谷中学校・田無第二中学校・ひばりが丘中学校・青嵐中学校・柳沢中学校の6校で中学校完全給食がスタートします。

これにより、西東京市内9校すべての中学校で完全給食が実施されることになります。

西東京市では、小学校（親校）の給食室で調理した給食を中学校（子校）へ配送する親子調理方式を採用しました。

現在、小学校では栄養士と給食調理員が協力し、調理作業工程等の最終確認を行っています。

また、子校となる中学校には、4月より中学校栄養嘱託員が新たに配置され、中学校における食育指導の推進や、食物アレルギーへの対応指導などを行います。

中学校給食では家庭弁当との選択制を導入しており、昼食時には、給食を食べる生徒と家庭弁当を食べる生徒が混在することになりますが、教育の一環としての食育指導の場となりますので、学校給食の円滑な運営にご協力をお願いします。

第2期（平成24年5月開始）	
中学校	給食調理校
田無第一中学校	上向台小学校
保谷中学校	本町小学校
田無第二中学校	谷戸小学校
ひばりが丘中学校	住吉小学校
青嵐中学校	保谷第一小学校
柳沢中学校	保谷第二小学校

◆学校運営課　042（438）4073

「西東京の教育」を読んでのご意見・ご感想はこちらまでお寄せください。（〒202-8555西東京市中町1-5-1西東京市教育委員会教育企画課）